

警察署協議会議事概要

協議会名	神奈川県鶴見警察署協議会
日 時	令和3年5月26日（水）午後2時から午後4時10分まで
場 所	神奈川県鶴見警察署
出席者	警察署協議会側 会長以下13人 警察署側 警察署長以下12人
議事要旨	<p style="text-align: center;">警察署協議会からの答申等に対する措置結果の説明</p> <p>「2020年東京オリンピック・パラリンピック競技大会を成功させるための各種警備の実施」について</p> <p>1 「ドローン等の先端技術を使用した警備の実施」については 大会期間中は、関係施設や周辺地域ではドローンの飛行が禁止される。 民間警備会社所有の飛行船カメラによる360度警戒による不審なドローン等の発見、操作者の特定等先端技術の使用も検討されている。</p> <p>2 「ユーテレビ、インターネット等を利用した警備情報、交通規制情報等の早期情報提供」については 鶴見駅東口交番管内のパチンコ店の電光掲示板に同店の協力を得て、警備情報、警備に対する協力依頼の文字を流している。 また、警察署及び大会組織委員会のホームページでも協力依頼や安全な大会の運営に向けた呼びかけを行っている。</p> <p>3 「テロ対策の具体的指導（警戒していることがわかるような活動）」については 各種対策として、</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 爆発物の原材料となり得る物質を扱う業者、施設等との関係強化及び情報提供依頼 ・ 不審者のインフラとなり得る宿泊施設等に対する不審情報の提供依頼 ・ 警察や関係機関、タウン誌等による積極的な情報発信や不審情報の提供依頼の発信等の活動を行っている。 <p>4 「SNS等の情報通信技術を使用した民間企業との連携（不審者情報等の報告）」については 現在、県警のホームページやツイッター等で様々な情報発信を行っているが、閲覧者から返信はできないシステムになっている。</p> <p>5 「警察官の健康管理を含めた警備対策の実施」については ラグビーワールドカップ警備で得られた経験及び教訓をテロ警戒警備や雑踏事故防止対策、交通対策等の警察活動に生かしていく。 今後も、新型コロナウイルスの情勢を注視しつつ、経験を活かし、精進していく。</p> <p style="text-align: center;">諮問</p> <p>警察活動におけるコロナ感染防止対策について</p> <p style="text-align: center;">答申</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 新しい技術の導入 ○ 新しい仕事のやり方 ○ 早期ワクチン接種（警察職員を優先） <p style="text-align: center;">業務説明</p> <p>各次長及び課長から、令和3年1月から4月までの業務推進結果及び今四半期（令和3年4月から6月まで）の業務推進重点について説明を実施した。</p>